学校番号	3037

令和５年度　理科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	化学基礎　改訂版（啓林館）						
副教材等	センサー　総合化学（啓林館）, チェック＆演習 化学基礎（数研出版） 四訂版 サイエンスビュー化学総合資料（実教出版）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちの身の回りには、様々な物質が存在しています。化学は物質の性質や反応について学ぶ学問です。２年間の学習を通して基礎的な概念や物質については理解できていることと思います。さらなる演習問題を通して、物質について人類がどのように探究し利用してきたのかをより深く知り、物質の構成・結合・物質の変化に関する知識や法則を定着させましょう。また、化学が日常生活の中でどのように関わっているのかも学んでいきましょう。

2 学習の到達目標

・日常生活や社会との関連を図りながら物質と様々な化学反応への関心を高める。
・目的意識をもって観察、実験などを行う。
・化学的に探究する能力と態度を育てる。
・化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	化学現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探求しようとするとともに、科学的態度を身につけている。	化学現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	化学現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	化学現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 探究活動の観察 ノートの記述	学習状況の観察 探究活動の観察 ノートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 探究活動の観察 ノートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 探究活動の観察 ノートの記述 観察・実験の記録 小テストの結果 定期考査の結果
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="4">1学期</td><td rowspan="3">物質の構成</td><td>物質の構成</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="3">a: 物質の構成粒子に関心をもち、意欲的に実験しようとする。
d: 物質の構成粒子についての基本的な知識を身につけ、化学結合について深い理解をしている。</td><td rowspan="4">学習状況
ノート
小テスト
定期考査</td></tr>
<tr><td>物質の構成粒子</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>粒子の結合</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="3">物質の変化</td><td>物質量と化学反応式</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="3">a: 物質の変化に関心をもち、意欲的に実験しようとする。
b: 物質の量的関係について理解し、正しく計算できる。
c: 実験の目的を理解し、その目的が達成できるような実験計画を組み立てる。また、実験結果を記録し、結果に対する考察ができている。
d: 物質の変化についての基本的な知識を身につけ、物質の変化について深い理解をしている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2学期</td><td>酸と塩基</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="5">学習状況
ノート
小テスト
定期考査</td></tr>
<tr><td>酸化と還元</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">日常の化学</td><td>日常生活に関連した化学</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="2">b: 既習内容を身の回りにあるものと、結び付けて考える。
c: 実験の目的を理解し、その目的が達成できるような実験計画を組み立てる。また、実験結果を記録し、結果に対する考察している。
d: 化学が社会と密接に結びついていることを理解し、知識を身に付けている。</td></tr>
<tr><td>化学実験の基礎</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>3学期</td><td>演習</td><td>演習</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>d: １年次と３年次のこれまでに習った内容を理解し、知識として身に付け、活用できる。</td><td>学習状況
ノート
小テスト</td></tr>
</table>

※ 表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。